

かわらばん

THE・合宿研修リターンズ！一泊二日で建設業務を実践的に学ぶ

10月3日・4日の2日間、休暇村志賀島（福岡市東区勝馬）において、「THE・合宿研修リターンズ！～一泊二日で建設業務を習得しよう！～」が開催されました。建設業務をテーマに、基礎から実務までを集中的に学び、チームで実践的な演習に取り組みました。

海を望む志賀島で、知識と実務を磨き、学びを深める2日間



今回の研修会場となったのは、海と自然に囲まれた休暇村志賀島。開放的な環境の中、参加者は普段とはひと味違う研修に臨みました。玄界灘を望む景色に囲まれ、青い海と空を身近に感じながら、参加者は期待と緊張の入り混じる中、研修のスタートを迎えました。

建設業許可の基礎を学び、模擬相談に挑戦



1日目は、建設業許可制度の基礎や新規許可申請の実務フローについて座学を行いました。その後、模擬案件をもとにチームに分かれ、クライアントとの模擬面談を実施。面談結果の整理や不足事項の洗い出し、許可要件の判定、申請方針の決定など、実務を想定した演習を行いました。研修後には夕食を兼ねた懇親会も行われ、参加者同士が交流を深めました。

申請書作成から模擬提出・補正対応までを実践



2日目は、新規建設業許可申請書を作成し、チーム内で最終確認を行った後、模擬窓口への提出・受付審査、補正対応・再提出までを体験しました。講師からの解説や質疑応答も交えながら、建設業許可業務の一連の流れを実践的に学びました。単に申請書を作成するだけではなく、相談から申請、提出、補正までの一連の流れを実際に体験することで、建設業許可業務への理解を深める機会となりました。

学びと実践、交流を通して充実した時間に



座学では緊張した様子だった参加者も、グループワークが始まると次第に緊張がほぐれ、活発な意見交換が行われました。初日の夕食後には部屋での二次会も行われ、研修中とはまた違った雰囲気の中で、参加者同士の会話も弾みました。



今回の研修を支えた建設環境部のメンバーは、それぞれがグループワークの題目を自ら設定し、内容を練りながら、時間をかけて資料を作成。講師ごとに趣向を凝らした内容で、充実した研修を作り上げてくださいました。学びあり、実践あり、笑いあいの2日間。参加者全員が真剣に学び、活発に意見を交わす中で、絆が生まれる充実した研修になりました。また、普段とは異なる環境で、建設業務への理解を深める貴重な機会にもなりました。次回開催の際は、ぜひ皆さんも参加してみてください！

